

# 永福図書館 実習報告



向陽中学校2学年・3名のレポートです。  
令和7年7月8日（火）～7月10日（木）の3日間、図書館の仕事を体験しました。

## 実習で 取り組んだ 仕事

- 排架 ● 書架整理 ● レファレンス・データベース体験
- 本・雑誌の装備 ● おはなし会の準備
- 交換便（他の館から届いた本）の仕分けと中身チェック
- 予約確保作業（予約がついた資料を書架から持ってくる）
- オススメ本のブックトーク、紹介文作成

今回図書館での体験を通して、図書館で働く事のイメージが大きく変わりました。最初のイメージとして「お客さんの本の貸し借りをカウンターでやる」というのがありますが、その仕事だけでなく、本の管理・交換便・排架などがあることを知り、おどろきました。私が体験した中で一番面白いと思ったのは、「在館リスト」です。予約された本をたくさんある本棚の中から見つけるとうれしさ、よろこびがありました。また、普段では絶対に入れないような保存書庫や、カウンターの内部に入ると、自分が知りもしなかったような仕組みが分かり、楽しかったです。そして、排架・外部データベース等々を通じて本の分類を改めて理解ができました。今後の私生活に生かしていきたいと思います。

図書館の仕事のイメージは最初は本をかき取りするだけだと思っていたけれど、やることが思っていた以上にあってびっくりしました。また、保存庫があることにびっくりしました。保存庫では自分が生まれた日の新聞が見られてうれしかったです。

職場体験でやった仕事の中で楽しかったのは在館リストとブッカー装備です。在館リストはリストにある本を見つけられたときがうれしかったです。

ブッカー装備は空気を入れずにブッカーをはることがむずかしくて、きれいにできたときがうれしかったし楽しかったです。細かい作業や立ってやる作業が思ったよりも多くて大変だったけれど、やりがいがあって、とてもたのしかったです。

職場体験を行う前の図書館のイメージは主にすわって本の貸し借りをしたり本棚の本を並べかえたりすることだと思っていました。けれど今回の職場体験を行ってみて、図書館の仕事はすわっていることよりも立ってやったり移動していたりすることの方が多いということを知りました。また利用者が気持ち良く使えるように並べ方や置き方、本の中のチェックや本や雑誌が汚されないようにまで気を配って多くの工夫を行っていることが分かりました。私はブッカー装備が難しかったけれど、その分うまくできるとうれしくて楽しかったです。他にも利用者の立場では入ることのできないカウンターの裏側がおもしろく、特に、普通は入ることのできない保存庫の機械に興味深く、とてもおもしろかったです。